

株式会社クレア

Vol.21

くれあ通信 12月号

気が付けばもう師走です。今年はあるという間に過ぎ去ったという印象です。震災に始まった今年、日本という国はいつにないくつもの課題や問題を突き付けられました。同時に、見直すべき多くのことをみつめ直すことができた良い機会にも感じます。家族の絆、友達の絆もより一層深まったと思います。

先日、弊社のある埼玉県朝霞市の福祉施設において「ふれあい祭り」というお祭りがありました。例年恒例のお祭りですが、恥ずかしながら初めて参加させていただきました。私は、商工会の出店ということで焼きそば作りをお手伝いしたのですが、敷地内に所狭しとたくさんのお店が並び、飲食はもちろんのこと、アクセサリーや服、はたまたゲームなど、色々な団体がお店を出してありました。

この福祉施設は、「はあとびあ」という総合福祉センターで、高齢者、障害者、児童のための複合施設になっています。ですので、当日もお年寄りから子供まで幅広い年代の方がご来場されました。天気も大変良かったため、みんな気持ちいい笑顔で、僕らの焼きそばなどを買われていました。これからもこんな笑顔にいつまでも囲まれないと心底思った素敵な一日でした。



朝霞紹介



朝霞市には市の健康増進センターとして「わくわくどーむ」という施設があります。「わくわくどーむ」は、プールはもちろん、ジムやスタジオなど、室内のあらゆる運動を安い価格で行える、市の施設になっており、エアロビのレッスン、水泳教室など無料/有料の運動レッスンも受講できます。夜10時までやっているのです、会社勤めのサラリーマンが会社帰りに立ち寄ることが出来るのも魅力です。市の施設ということもあり、朝霞駅と朝霞台駅から循環バスが運行されており、多くの停留所と路線があるの

で、自宅からも気軽に通えます。先日、「わくわくどーむ」の館長さんにお会いする機会があったのですが、館長さんにとってはとてもいい人で、あたたかい気持ちになりました。市民の皆様にも広く利用していただきたい気持ちが伝わりました。もちろん市外もOKです。是非ご利用ください。



映画紹介

『ビッグ』

トム・ハンクスがまだそれほど有名でなかったころの本作。よくテレビでも放映されているので知っている人も多いでしょう。この映画を初めて観た時は決して少年ではなかったですが、青春まっただ中でした。そんなこともあり、とても甘酸っぱい気持ちになったのを覚えています。小学生の子供が大人の恋を知る。憧れとは違う複雑な気持ちが彼を席卷したのは言うまでもありません。特に面白かったのは、心は小学生の主人公がビジネスにおいて大

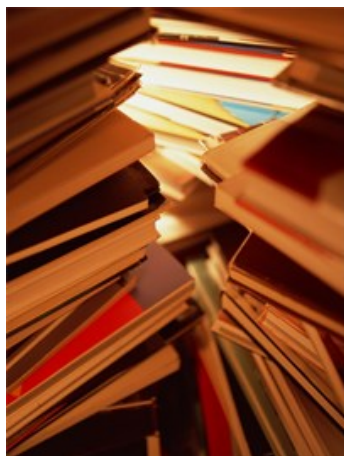
活躍するところ。ここには大事な何か
が隠されていると思います。我々大人
が成長とともに置いてきてしまったもの。
そして大人になると身につけてしま
う慣習や慣例。本当に大切なものは
何なのか、こういう映画を観るといつ
も気づかされますね。

ビッグ
Big
1988

Director: Penny Marshall
Writer: Gary Ross
Anne Spielberg
Cast: Tom Hanks



書籍紹介



『流転の海』 宮本 輝

作者の父親がモデルとなり、実体験を
ベースに書かれた自伝的大河小説で
す。舞台は敗戦から2年目から始ま
り、父と子、母と子の関係を軸に、個
性的な人間たちの有為転変を描いた作
品です。父が幼く病弱な子に向けて、
幾度も人生の教訓めいたことを語りか
ける場面が幾度も登場し、その姿勢、
言葉の内容に心が響きます。父熊吾の
圧倒的な存在感も印象的ですが、熊吾
一家を取り巻く人々との触れ合いは、
時に恐怖を感じ、時に理不尽さに怒

り、時に心温まりと、飽きさせること
がありません。

この作品は現在も連載中で、現在は第
六部「慈雨の音」まで刊行されていま
す。第一部の刊行が1984年ですから、
とてつもない時間をかけて作られてい
ます。まさに筆者の生涯を捧げた作品
でしょう。あるご年配の、本作の熱心
な読者は、自分が死ぬ前に完結させて
くれと懇願しているとか。本作は第八
部で完結予定ということですが。

Crea

コンピューターソフトウェアの企画、開発なら株式会社クレアへ